



津南町農と縄文の体験実習館春季企画展 苗場山麓ジオパーク写真展

苗場山麓に魅せられて — 3人のまなざし —

飯塚英春・戸谷英利・吉楽隆志。苗場山麓に魅了され、苗場山麓の大地や人の暮らしを撮り続ける3人。
何万枚も撮りためた中から新たな苗場山麓の魅力を発見できる、そんな代表作を展示します。

会期 令和4年4月23日(土)～6月12日(日)
会場 津南町農と縄文の体験実習館なじょもん

津南町 農と縄文の体験実習館



〒949-8201
新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙835番地
TEL・FAX: 025-765-5511
E-mail: najo@najomon.com
URL: <http://www.najomon.com>

■入館料／無料
■開館時間／午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

■休館日／月曜日 ※月曜日が祝日の場合は翌日
■駐車場／普通車200台 大型バス5台

【お車をご利用の場合】

線馬IC→塩沢・石打IC(関越自動車道約120分)→R353経由(約35分)
新潟西IC→越後川口IC(関越自動車道約60分)→R117経由(約60分)

なじょもん

検索





飯塚 英春 Iiduka Hideharu

長野県飯山市（旧常盤村）生まれ、長野市在住。

2004 年、苗場山登山 200 回を記念し、写真集『秘境秋山郷・天空の楽園苗場山』を上梓。
2016 年、苗場山登山 300 回を記念し、写真集『秘境秋山郷・マタギの里 天空の楽園苗場山』を上梓。個展を長野市・上田市・栄村・津南町等で開催。

苗場山・秋山郷の風景や人情の魅力に取りつかれ 48 年。特に苗場山台地上の高山植物達の「美」に魅せられ訪ねること 369 回。春夏秋冬貴重な自然現象を撮影してきた。

公益社団法人 日本写真協会（JPS）会員 一般社団法人 日本現代写真家協会（JMPA）会員



戸谷 英利 Toya Hidetoshi

1957 年、長野県長野市生まれ、在住。

1983 年から写真団体に所属し写真を始める。2011 年、心機一転それまで所属していたすべての団体を退会。2012 年より日本現代写真家協会に入会、現在に至る。

楽しみの趣味なので「事件性のある事柄など、他人の不幸は写さず」をモットーに、日々の生活の中で「フッ」と気になった者や物、事柄を心の赴くままに写すのが好き。コンテストに入選する為（功名心）はもう辞めて、ファインダーを通して己を見つめ、「自分に正直な写真」を心掛けて撮影中。一般社団法人 日本現代写真家協会（JMPA）会員



吉楽 隆志 Kichiraku Takashi

新潟県十日町市（旧中里村宮中）生まれ、在住。

二十歳頃から始めた登山がきっかけで写真をはじめます。

厳しい登山を目指すも山岳事故で挫折、本格的に山岳写真に取り組むきっかけとなる。

併せて身近な里山風景・自然を切り取ることに目向け現在に至る。

特に現在は、苗場山麓ジオパークに関わる中で津南町・栄村の里山風景、自然に主眼を置いている。

写真教室のご案内

苗場山麓をより魅力的に撮る技術を 3 人から学ぶ写真教室です。秋山郷方面にでかけ実際に撮影する①と①で撮影した作品を持ち寄り、講師から講評してもらう②を開催します。

写真教室① 5月14日 (土)

フィールドで撮影しながら場所の選定や撮影技術を学びます。

日 時：5月14日（土）8：45-16：30

8：45 なじよもん集合・講師とともに写真展観覧

9：30 秋山郷方面へ出発 随時撮影

12：00 昼食（持参）

13：00 撮影

16：30 なじよもん着 解散

持ち物：カメラ・昼食・飲み物・雨具等

写真教室② 6月12日 (日)

写真教室①で撮影した作品を持ち寄り、講師から講評してもらいます。

日 時：6月12日（日）13：30-16：00

場 所：農と縄文の体験実習館なじよもん

持ち物：①で撮影したデジタルデータ（SDカード、USBメモリ等）・カメラ等

*データをプロジェクターで投影して見ます。

定 員：12 名 *両日参加できる方
*定員になり次第しめ切ります。

参 加 費：無料

申し込み切り：5月10日（火）

参加申込
問合せ先

苗場山麓ジオパーク推進室

電話 025-765-1600

E mail naeba36@naeba-geo.org

